

図③ 求人・求職の流れ



※1 求人票・求職票については、JA山武郡市のホームページからダウンロードしていただき、最寄りの支所、営農・経済センター、農産物直売店「山武緑の風」でお受け取りください。

※2 求職申込は求職者名簿への登録であり、農家の採用がすぐにあるとは限りませんので、ご了承ください。

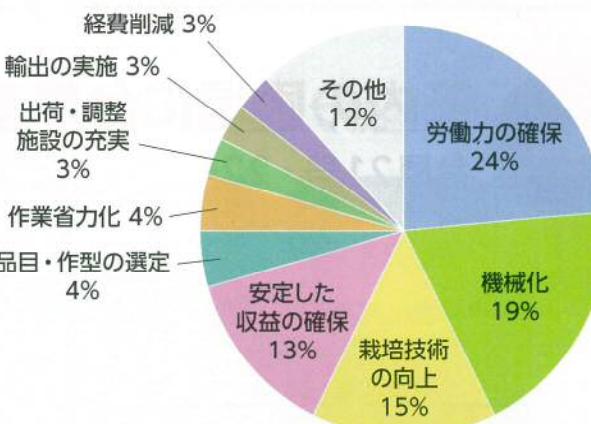
◆お問い合わせの際は「農業ヘルパーに申しみたい」とお伝えください◆

◆お問い合わせ先◆

JA山武郡市販売開発部営農振興課  
(農業ヘルパー無料職業紹介所)  
TEL. 0475-82-3531

◆JA山武郡市のホームページ◆  
<http://www.ja-sambugunshi.or.jp/>

図① 生産高維持・拡大に向けた課題  
アンケート調査(平成27年実施)



図② 農作業ヘルパー無料職業紹介所の概要



するとともに、農作業ヘルパーや機械化等の労働力確保の打ち手を講じた場合、「作業負荷はどのくらい低減したか」「雇用・機械化して期待する所得を得られるのか」のシミュレーションを農家に提示する取り組みも実施しています。

地域の農業生産維持を図る上で課題となっている高齢化、労働力不足問題に対し、今回ご紹介した「農作業ヘルパー無料職業紹介所」を含む「総合的観点」で、JA山武郡市は農家の労働力確保の課題解決に取り組んでいきます。

# 農家の労働力確保に向けた「農作業ヘルパー無料職業紹介所」を開設!



J.A.山武郡市は、農繁期などで人手が必要となる農家と、農業の現場で働きたい、お手伝いしたいという方をつなぐ「農作業ヘルパー無料職業紹介所」を開設しました(2017年11月2日認可取得「厚生労働大臣届出受理番号12-特-00016」)。今回の特集では、農業振興計画2016の労働力確保支援の「打ち手」である「農作業ヘルパー無料職業紹介所」の開設に至った背景と、その取り組み内容をご報告します。

農業振興計画2016策定の際、農家が抱えている課題を同計画に盛り込むために、主業農家を対象に「生産高維持・拡大に向け、農家から最も多くあがつた課題は「労働力の確保」

が予想され、ますます「労働力の確保」は重要な課題になっていきました。管内は、農家を含む農業の現場で働いている人の高齢化が進んでおり、担い手・働き手不足が深刻になってきています。将来的に、JA山武郡市は「農業の維持・発展には、農家の「労働力確保」に打ち手としての施策を講じることが不可欠と判断し、その対策としてJA山武郡市は「農作業ヘルパー無料職業紹介所」を開設しました。

にも、高齢化がより一層進むことが予想され、ますます「労働力の確保」は重要な課題になっていきます。

このような背景のもと、管内農業の維持・発展には、農家の「労働力確保」に打ち手としての施策を講じることが不可欠と判断し、その対策としてJA山武郡市は「農作業ヘルパー無料職業紹介所」を開設しました。

所は、求人・求職ともに登録制となっています。農家(求人者)が登録した求人要件と、働き手(求職者)が登録した求職要件を、JAが確認した上で、農家と働く人を無料でマッチングしていきます(図②、③)。

先月号でご紹介した「農家台帳システム」の経営シミュレーションを活用し、農家の作業体系・時間を分析し、「いつ、何人分の労働力が不足しているか」を見える化(図②、③)。

農家の労働力不足を「総合的観点」で解決することを目指す